

「検査部門 特定の耐性菌判定基準」改訂内容

Ver.4.2 → Ver.4.3 改訂内容 (2025 年 10 月)

改訂対象	改訂前	改訂後
カルバペネム耐性緑膿菌	[微量液体希釈法の基準] IPM $\geq$ 16 μ g/mL † MEPM $\geq$ 16 μ g/mL †	[微量液体希釈法の基準] IPM $\geq$ 16 μ g/mL † MEPM $\geq$ 16 μ g/mL
脚注	† 感染症発生動向調査の薬剤耐性緑膿菌の カルバペネム系薬剤の基準に準拠	† 感染症発生動向調査（2025 年 4 月 7 日施行）の 薬剤耐性緑膿菌のカルバペネム系薬剤の基準に準拠

「検査部門 特定の耐性菌判定基準」改訂内容

Ver.4.1 → Ver.4.2 改訂内容 (2019 年 1 月)

改訂対象	改訂前	改訂後
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	[概要] CTX または CAZ が “R” の <i>Klebsiella pneumoniae</i> [微量液体希釈法の基準] CTX$\geq$4μg/ml、CAZ$\geq$16μg/ml [ディスク拡散法の基準] CTX$\leq$22mm、CAZ$\leq$17mm	[概要] CTX または CTRX または CAZ が “R” の <i>Klebsiella pneumoniae</i> [微量液体希釈法の基準] CTX$\geq$4μg/mL、CTRX$\geq$4μg/mL、CAZ$\geq$16μg/mL [ディスク拡散法の基準] CTX$\leq$22mm、CTRX$\leq$19mm、CAZ$\leq$17mm
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	[概要] CTX または CAZ が “R” の <i>Escherichia coli</i> [微量液体希釈法の基準] CTX$\geq$4μg/ml、CAZ$\geq$16μg/ml [ディスク拡散法の基準] CTX$\leq$22mm、CAZ$\leq$17mm	[概要] CTX または CTRX または CAZ が “R” の <i>Escherichia coli</i> [微量液体希釈法の基準] CTX$\geq$4μg/mL、CTRX$\geq$4μg/mL、CAZ$\geq$16μg/mL [ディスク拡散法の基準] CTX$\leq$22mm、CTRX$\leq$19mm、CAZ$\leq$17mm
フルオロキノロン耐性大腸菌	[概要] フルオロキノロン系 (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、GFLX、 CPFX のいずれか) が “R” の <i>Escherichia coli</i> [微量液体希釈法の基準] NFLX$\geq$16μg/ml、OFLX$\geq$8μg/ml、LVFX$\geq$8μg/ml LFLX$\geq$8μg/ml、GFLX$\geq$8μg/ml、CPFX$\geq$4μg/ml [ディスク拡散法の基準] NFLX$\leq$12 mm、OFLX$\leq$12 mm、LVFX$\leq$13 mm LFLX$\leq$18 mm、GFLX$\leq$14mm、CPFX$\leq$15 mm	[概要] フルオロキノロン系 (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか) が “R” の <i>Escherichia coli</i> [微量液体希釈法の基準] NFLX$\geq$16μg/mL、OFLX$\geq$8μg/mL、LVFX$\geq$8μg/mL LFLX$\geq$8μg/mL、CPFX$\geq$4μg/mL [ディスク拡散法の基準] NFLX$\leq$12 mm、OFLX$\leq$12 mm、LVFX$\leq$13 mm LFLX$\leq$18 mm、CPFX$\leq$15 mm
脚注	† 感染症発生動向調査の基準に準拠	† 感染症発生動向調査の薬剤耐性緑膿菌のカルバ ペネム系薬剤の基準に準拠

「検査部門 特定の耐性菌判定基準」改訂内容

Ver.4.0 → Ver.4.1 改訂内容 (2015 年 5 月)

改訂対象	改訂前	改訂後
カルバペネム耐性緑膿菌	[概要] IPM または MEPM が “R” の <i>Pseudomonas aeruginosa</i>	[概要] IPM または MEPM が 耐性+ の <i>Pseudomonas aeruginosa</i>
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	[概要] CTX が “R”、または CAZ が “R”の <i>Escherichia coli</i>	[概要] CTX または CAZ が “R”の <i>Escherichia coli</i>
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌		

「検査部門 特定の耐性菌判定基準」改訂内容

Ver.3.1 → Ver.4.0 改訂内容 (2015 年 1 月)

改訂対象	改訂前	改訂後
カルバペネム耐性セラチア		カルバペネム耐性腸内細菌科が薬剤耐性菌に追加されたため、削除
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	[概要] CTX が "I" か "R"	[概要] CTX が "R"
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	[微量液体希釈法の基準] CTX $\geq 16\mu\text{g/ml}$ CAZ $\geq 32\mu\text{g/ml}$ [ディスク拡散法の基準] CAZ $\leq 14\text{mm}$	[微量液体希釈法の基準] CTX $\geq 4\mu\text{g/ml}$ CAZ $\geq 16\mu\text{g/ml}$ [ディスク拡散法の基準] CAZ $\leq 17\text{mm}$
脚注	* S, I, R の判定は <u>CLSI 2007 (M100-S17)</u> に準拠	* S, I, R の判定は <u>CLSI 2012 (M100-S22)</u> に準拠

「検査部門 特定の耐性菌判定基準」改訂内容

Ver.3.0 → Ver.3.1 改訂内容 （2012 年 6 月 5 日）

「対象」の欄を「菌名」と「概要」とに分け、「判定基準」の欄を「微量液体希釈法の基準」と「ディスク拡散法の基準」とに分けて説明。
また「菌名コード」の欄を追加。

菌名	改訂前（「対象」の説明）	改訂後（「概要」の説明）
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX が" <u>S</u> "以外、または CAZ が" <u>R</u> "の <i>Klebsiella pneumoniae</i>	CTX が" <u>I</u> "か" <u>R</u> "、又は CAZ が" <u>R</u> "の <i>Klebsiella pneumoniae</i>
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX が" <u>S</u> "以外、または CAZ が" <u>R</u> "の <i>Escherichia coli</i>	CTX が" <u>I</u> "か" <u>R</u> "、又は CAZ が" <u>R</u> "の <i>Escherichia coli</i>

「検査部門 特定の耐性菌判定基準」改訂内容

Ver.2.0 → Ver.3.0 改訂内容 (2010 年 10 月 18 日)

対象	改訂内容
多剤耐性アシネトバクター属	特殊な耐性を示す菌 カテゴリーA（国内で過去に報告がない薬剤耐性菌）から、カテゴリーB（国内での報告が比較的稀な薬剤耐性菌）に変更

「検査部門 特定の耐性菌判定基準」改訂内容

Ver1.0 → Ver.2.0 改訂内容 (2009 年 4 月 1 日)

対象	改訂内容	判定基準
フルオロキノロン耐性大腸菌	特定の耐性菌に追加	微量液体希釈法：NFLX $\geq$ 16 μ g/ml または OFLX $\geq$ 8 μ g/ml または LVFX $\geq$ 8 μ g/ml または LFLX $\geq$ 8 μ g/ml または GFLX $\geq$ 8 μ g/ml または CPFX $\geq$ 4 μ g/ml ディスク拡散法：NFLX $\leq$ 12 mm または OFLX $\leq$ 12 mm または LVFX $\leq$ 13 mm または LFLX $\leq$ 18 mm または GFLX $\leq$ 14 mm または CPFX $\leq$ 15 mm